



短期人間ドックについて

内容 身体計測・血球一般検査
・呼吸器系・循環器系・消化器系・糖尿病・肝臓・腎臓・血液型・痛風・リウマチ等

人間ドックに入って検査を受けた方の感想を参考までにお知らせします。



芝崎 飯島アイさん

人間ドックに入って

常に健康でありたいと願う心は、私一人ではないと思います。

私は、「血圧が少し低めである」ことは自覚して居りましたが、たまたま町の集団検診の結果「少し高いですね」と言われ非常に驚き、この機会に「人間ドックを」と思い、町の保健衛生課に出向き、いろいろご指導を受けたうえ、親切に東陽病院とも連絡をとっていただきドック入りすることが出来ました。

毎年、町の健康診断は受けておりますが、ドックに入って改めて体のすみずみまで検査を受け帰宅いたしました。

数日後、検査結果等について院長先生から、「格別に異状は認められないが、少し肥り気味に注意し、努めて運動をするように」と細かくご指導していただきました。

わずか二泊三日でしたが、入院する時には、非常に不安でしたが、この日はその時とは大違いで、健康にも自信がついて晴れ晴れとして喜んで帰宅出来ました。

光町にも、こんなにも素晴らしい制度があるんですね。

町民の皆さん、一人でも多くの方が利用なされて、皆さんが健康で明るい毎日を送っていただきたいと思えます。

それにしても関係者の皆様には大変お世話様になりました。厚くお礼申し上げます。



小田部 伊藤 実さん

人間ドックに入って

私も七月に人間ドックに入りました。

病院での検査は、身体のすべての機能について精密に行われ

ます。その間、担当の医師はもとより看護婦、レントゲン技師各スタッフは総力を挙げて検査にあたってくれます。

検査の結果については、院長先生から懇切丁寧な診断の説明をしてくれます。

ご存知ですか、町の保健センターでは町民の健康管理と病気の早期発見に懸命に努力しています。

毎年集団検診で癌の早期発見治療で健康になっている方も多くいるようです。早期発見治療により本人はもとより、家族の苦痛や財源の面については申すに及ばず、町としても国保の財源がかなり軽減されるそうです。

自分の健康は自分で守ることが大切です。積極的に検診や人間ドックに入りましょう。

ヤミ米の流通防止

お米はすべて正規のルートで
売渡しましょう。

- ヤミ米業者への販売は、絶対にやめましょう。
- 主食用米、他用途利用米およびくず米等すべての米は、指定集荷業者へ売渡しましょう。
- 早期出荷をして有利に販売しましょう。